

資料提供	
令和6年10月31日	
学校名 (担当)	鳥取県立鳥取工業高等学校 (教頭 遠藤)
電話	0857-51-8011

県立鳥取産業体育館の産業廃棄物 BOX 設置

標記の件につきまして、鳥取県立産業体育館より要請を受け、本校建設工学科3年が課題研究の取り組みで産業廃棄物 BOX を製作しました。下記のとおり設置するに至りましたので、当日はぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1 日時

令和6年11月 6日(水) 午後1時から午後3時

令和6年11月13日(水) 午後1時から午後3時

※ 野外での作業となるため、気象状況により変更の可能性あり

2 会場

鳥取県立産業体育館

3 内容

令和6年11月 6日(水) 運搬、組み立て、設置

令和6年11月13日(水) 運搬、組み立て、設置

4 経緯

本校では、学校で身につけた知識・技術を実際に地域で生かせるような内容を課題研究にて取り組んでいる。

数年前に、本校の教職員が鳥取産業体育館より依頼を受け、同体育館裏側の駐車場白線引きを行ったことが発端となる。

一昨年度に、再度、鳥取産業体育館よりプール側駐車場の白線引きの依頼があり、生徒数名と課題研究の取り組みとして数日にわたり施工を行った。

本年度改めて、同体育館正面駐車場の白線引きの依頼を受け、課題研究メンバーで施工を実施し完了した。その際、駐車場脇にある産業廃棄物 BOX が現在壊れており苦慮しているとのお話を伺い、建設工学科課題研究メンバーで製作・設置を行うこととなった。

5 内容

設計に際しては、現有の大きさをもとに住宅の構造にも用いられ2 x 4 (ツーバイフォー) を参考にして壁構造建築となっている。実際の住宅工法を参考にすることで十分な強度が保たれる設計をしている。さらに屋外での設置となるため風雨に耐えるための塗装も施すことにした。昨年度課題研究でアルファベットオブジェを製作し本校敷地内に設置した。その際に使用した塗料を参考に、住宅の外壁等にも使用されるアクリル樹脂系の塗料を塗ることで対策をとった。

壁構造の採用により、壁ごとの加工の仕上げを校内で行い、現地に輸送後、組み立て作業を行う予定にしている。

以上